

令和８年度小松市立今江小学校　学校評価 2

	目標・具体的取り組み	取組の状況（中間・８月提出）	取組の成果と課題（年度末・３月提出）
生徒指導	たてわり活動や学級活動、児童会活動を通して、児童の主体性を伸ばす。（東・山元）		
	○児童が主体的に活動できる機会を計画的に設定する。 ・全校が一体となって取り組む縦割り活動, 行事等における縦割り班の有効活用 ・高学年児童・児童会主催のよりよい学校づくり ・学級委員・実行委員による行事・学級会等の主体的運営 ・上記の活動を通した教職員の意識・指導力向上 ・学級や学校のために主体的に行動している。 【児童・教職員アンケート100%】		
特別支援教育	児童理解を活かした個別支援の実施（田中・木村）		
	○特別な支援を要する児童を早期発見し、必要に応じて専門機関との連携を図り、個々の実態に応じた教育的ニーズに寄り添う指導支援を行う。また、児童理解の会や校内支援委員会等を計画的に実施して、全教職員が共通理解を図りながら協力して指導支援をする。 ・日常的な情報共有・実践、また関係機関と連携を図ることで、児童への支援が適切に行われている。【教職員アンケート100%】		
道徳教育	道徳的価値の高まりに気付く道徳教育（道下）		
	○道徳の授業を授業参観で年に１回公開し、道徳で学んだこと（ふりかえり）を家庭で伝えることで、家庭と情報を共有する。 ○児童自身が振り返りノートなどを活用して、道徳的価値の高まりに気付く。 ・道徳の授業を通して新たな考えが加わったり、これからの自分の生活に生かす考えが見つけたりすることができた。【児童アンケート85%以上】		
読書教育	読書の質を高める読書活動の推進（酒井）		
	○「本のとびら」の本を進んで読むように働きかける。 ・読書マイスターの表彰 ○様々な分類の本を手取るように働きかける。 ・司書の先生の推薦する図書のコーナーを各クラスに設置する。 ・読書マイスターに表彰された児童が以下の割合いる。【読書マイスター表彰　１学期末：３割、２学期末：６割、３学期末：８割５分】 ・「おすすめの本コーナー」の本を進んで読んでいる。 【児童アンケート70%以上】		
保健安全教育	健康な体づくりの推進（宮元・中野）		
	○規則正しい生活リズムが身につくように働きかける。 ・児童が睡眠時刻を意識できるように保健指導を実施する。 【すいみんカード　睡眠時刻を守っている児童が増える】 ・早寝・早起き・朝ご飯・歯磨き等基本的な生活習慣が身についている。【保護者アンケート85%以上】		
体力向上	体育的行事等を通して、体力、運動能力の向上に向けて粘り強くチャレンジする児童を育成する。（佃・藤井）		
	○充実した体育的活動に、全校で取り組む。 ・様々な運動に親しみ、最後まで諦めずにチャレンジすることをができた。【児童アンケート95%】		
情報教育	情報モラル教育の充実と学習用端末を使った授業づくり（坂野）		
	○学年に応じたICT活用指導を計画的に行う。 ○児童の考えを共有するために有効な学習用端末の使い方を提案し、活用できるようにする。 ○職員研修などで、ICT活用の実践報告を行う。 ・ICT活用指導計画に沿って、指導を行った。【教職員アンケート90%以上】 ・学習用端末を活用した授業を通して、児童の考えを共有したり、それをもとに思考したりすることができた。【児童・教職員アンケート85%以上】		
人材育成	教員の授業力・資質能力向上を図る（岩本）		
	○授業公開を年に一人一回実施する。 ○研究主任・リーダーが主催の自主研修を２か月に１回程度実施する。		

学校関係者評価	
---------	--